



## 開催報告

### 医学賞・医学研究奨励賞の決定

選考委員会を8月27日(金)に開催し、2021年度の日本医師会医学賞・医学研究奨励賞の授賞が決定した。

日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会委員並びに特例委員が、今年度の推薦数：医学賞25, 奨励賞46を審査した。

選考の結果、11月1日(月)の日本医師会設立記念医学大会において、今年度の医学賞は4名, 奨励賞は15名に授与される。

選考の結果は下記のとおり。

#### <2021年度日本医師会医学賞>

- アルツハイマー病・認知症性疾患の分子病態と治療法に関する研究  
岩坪 威 (東大・神経病理学)
- 難病の疫学研究  
中村好一 (自治医大・公衆衛生学)
- 心不全の病態の解明と新規治療法の開発  
小室一成 (東大・循環器内科学)
- 消化器癌に対する個別的低侵襲治療・集学的治療法の開発  
北川雄光 (慶大・消化器外科学)

#### <2021年度日本医師会医学研究奨励賞>

- 新規T細胞「MP細胞」の医学的意義の解明  
河部剛史 (東北大・免疫学)
  - 生体の恒常性と変容を支える細胞内分解システムの同定とその破綻による病態生理の解明  
森下英晃 (順天堂大・器官細胞生理学)
  - 糞便RNAワールドの理解と制御をつうじた「セロトニン医療」の創生  
丸山健太 (生理学研究所・細胞生物学)
  - 上皮細胞置換により臓器に異なる臓器機能を付与する治療開発  
杉本真也 (慶大・消化器内科学)
  - ニューロモデュレーション作用機序の解明に向けた前頭前野局所回路数理モデルの構築  
山室和彦 (奈医大・精神医学)
  - 環境疫学的アプローチによる大気環境の次世代影響機序の探究  
道川武紘 (東邦大・疫学)
- 次ページへ続く

- 慢性骨髄性白血病治癒のための白血病幹細胞を標的とした新規DNAメチル化阻害剤併用治療戦略  
嬉野博志 (佐賀大・血液・腫瘍内科学)
- 特発性肺線維症に対するエクソソーム治療法開発  
藤田 雄 (慈恵医大・呼吸器内科学)
- 新たな腎代替療法にむけたゲノム改変動物に依らないキメラ腎臓再生法の開発  
山中修一郎 (慈恵医大・腎臓内科学)
- 前頭側頭葉変性症における異常伸長リピート翻訳の研究  
森 康治 (阪大・精神医学)
- 腫瘍側と宿主側の両面からアプローチする大腸癌の診断・治療に関する橋渡し研究  
奥川喜永 (三重大・消化器外科学)
- 微生物叢や免疫微小環境を介したフレイルを有する消化器癌患者の病態解明  
美馬浩介 (熊本大・消化器外科学)
- ビッグデータと遺伝子プロファイルを用いた日本人聴力の多角的解析—認知症発症予防を目指して—  
和佐野浩一郎 (東医セ・耳鼻咽喉科学)
- 三次元構造を加味した統合ゲノム解析による子宮内膜幹細胞の同定  
吉原弘祐 (新潟大・産科婦人科学)
- ナノ粒子誘導マクロファージによる結晶貪食能を利用した尿路結石の溶解治療の開発  
田口和己 (名市大・腎・泌尿器科学)

## イベント情報

### 第159回日本医学会シンポジウム

テーマ：「医療勤務環境改善による医師の働き方改革—医師としてどのように働きたいか—」

組織委員：天谷 雅行 (慶應義塾大学医学部長), 野原 理子 (東京女子医科大学教授)

開催形態変更のお知らせ：新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、無観客にて収録し、後日、日本医学会ホームページ (<https://jams.med.or.jp>) にて映像配信する形態に変更となった。

### 第30回日本医学会公開フォーラム

テーマ：「ワクチンについて考える」

組織委員：西 順一郎 (日本感染症学会理事), 岡田 賢司 (日本ワクチン学会理事長)

開催形態変更のお知らせ：新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、無観客にて収録し、後日、日本医学会ホームページ (<https://jams.med.or.jp>) にて映像配信する形態に変更となった。